

最初の本格的・全体的な日本華僑華人社会研究

日本華僑華人社会の変遷

陳焜旺・游仲勳推薦、朱慧玲著、段躍中監修、高橋庸子訳



『日本華僑華人社会の変遷』出版を祝す

留日華僑聯合總會會長・華僑大学名誉博士 陳 焜旺

朱慧玲さんの博士論文『日本華僑華人社会の変遷 日中国交正常化以後を中心として』の日本語版出版に際し、心からお祝い申し上げます。

この三十年間、留日華僑社会がどのように変わってきたか、朱さんの取り組んだテーマはその答えを大変よく纏めている。そのため、この優れた研究成果を広く研究者とそして華僑華人の皆さんに推薦する。

朱さんは東華教育文化交流財団の奨学生として、日本留学中及び帰国後もよく頑張ってきた。多くの朱さんのような華僑華人学者の活躍を今後とも期待したい。

留日華僑華人社会の素晴らしい発展を心より期待するとともに、朱さんの研究がさらなる成果を遂げられるよう、なお一層励まれることを祈る。

最初の本格的・全体的な日本華僑華人社会研究

日本華僑華人学会会長・東邦学園大学教授 游 仲勳



日本の華僑・華人問題については、過放、王維、段躍中などの主として中国人留学生出身各氏によって書かれた著作が公刊されてきたが、それぞれ婚姻・祭祀・芸能、留学生などの個別テーマが主であったのとは異なり、本書は歴史学、社会学にもとづいて日本華僑・華人社会を全体的に研究した最初の本格的な研究である。働きながら、しかも主婦、母親として多忙を極めながら本書をまとめ上げた著者の努力には、驚嘆せざるを得ない。著者は今国務院僑務弁公室国外司副司長の職にある。本書が多くの人に読まれるよう推薦したい。

限定発行

注文FAX 048-432-7335

FAX 電話 :	住所 :	氏名 :
	〒	

A5版上製 288頁

定価: 本体 9800円+税

注文数

部

2003年6月28日発行

関連図書のご案内

『華僑社会の変貌とその将来』(朱慧玲著、A5版186頁、2800円+税)、『2002年の在日中国人』(段躍中編著、B5版64頁、1200円+税) 好評発売中